

水質計・流量計とIoTシステムを組み合わせたクラウド型の工場排水遠隔監視システムです。

複数の測定項目、複数の測定地点を一元管理します。

測定データは、クライアント端末（パソコン、スマートフォン、タブレット）にてリアルタイムに閲覧・管理することができ、水質管理業務の効率化・適正化に役立てることができます。

遠隔操作機能が実装された本格的なIoTシステムを基盤としていることから、データ収集だけでなく、取得データをトリガーとした各種機器の操作制御をカスタマイズで実装することが可能です。



多項目・多拠点の一元管理

多項目のセンサを一元管理できます。複数拠点を監視したい場合、水質計・流量計の追加が可能です。測定データは暗号化の上クラウド伝送され、遠隔からのリアルタイム監視が可能です。



データの自動保存とCSV出力

測定データは、クラウドサーバに自動保存されます。履歴データは、システム画面上でグラフ表示されるほか、CSVファイルで出力することが可能です。



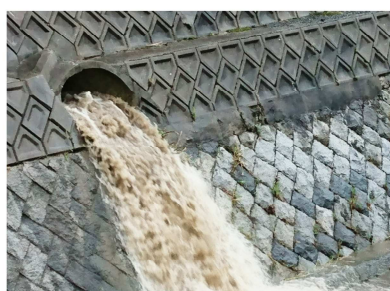
アクション（カスタマイズ対応）

定時メールによる測定データ報告機能を実装可能です。あらかじめ設定した管理基準値に従い凝集剤制御装置を遠隔操作することが可能です。



Web アプリケーション

Webブラウザでご利用頂けるアプリケーションです。複数の測定地点の情報をダッシュボードに一覧表示して集中監視することが可能です。



用途／導入メリット

- ☑ 水の再利用の促進と使用量の低減を実現するため、工場用水を生産工程毎に監視して、工程における作業の見直しを実施することが可能になります。
- ☑ 地下水を汲み上げて大量に使用する工場においては、水資源の枯渇は操業リスクであるため、工場用水を浄化して地下に浸透させる涵養事業を推進し水資源の維持を図ることが可能になります。
- ☑ 工場排水の水質汚濁をチェックする水質基準の測定に利用でき、特定化学物質の環境への排出を把握して管理の改善に役立てることが可能になります。
- ☑ 産業用の冷却塔（クーリングタワー）の冷却水を適正に管理することで、工場や施設の重要な機械設備の停止等のトラブルを未然に防止することが可能になります。
- ☑ ボイラ設備において、水質管理を実施することで腐食を防止し、ボイラ本体の損傷事故、周辺機器や配管の損傷、蒸気漏れによるエネルギー損失を回避することが可能になります。

機器構成

| No. | 機器名 | 備考 |
|-----|---------|---|
| 1 | 水質計 | 濁度,水素イオン濃度指数(pH),浮遊物質度(SS),溶存酸素(DO),酸化還元電位(ORP),電気伝導率,塩分濃度,水温など |
| 2 | 流量計 | クランプオン式 |
| 3 | 制御デバイス | データロガー機能付き |
| 4 | コントローラー | |
| 5 | ルーター | SIM カードを含む |

- ※ クライアント端末（PC、スマートフォン、タブレット）は、ユーザー様にてご用意下さい。
- ※ コントローラー、ルーター、制御デバイスは貸出品です。契約終了後、ご返却頂きます。

価格・納期

- 個別に御見積りいたします。
- 現場の用途に対応したカスタマイズをご希望の場合はご相談下さい。

IoT に関するご相談・お見積り依頼は

電話：03-6811-1133

メール：contact@m2mstream.com

IoT クラウドシステムの設計・開発・運営



グリッドリンク株式会社

〒160-0022

東京都新宿区新宿 1-36-2 新宿第七葉山ビル 3F

2020.3